

M S コート

高接着性、耐水性、塗布型防水材料



 世紀を超えてニーズにお応えする
日本フェース株式会社

本社 〒915-0041 福井県越前市葛岡町7-17-1
TEL : 0778-23-1402
FAX : 0778-24-0530

工場 〒915-0041 福井県越前市葛岡町7-16-1
TEL : 0778-23-1181
FAX : 0778-24-0530

支店・営業所 小浜支店・福井支店・坂井支店・奥越営業所・大阪営業所・東京営業所

代 理 店

 世紀を超えてニーズにお応えする
日本フェース株式会社

MSコートの誕生

MSコートは長年にわたる色々な現場施工の中から生まれてきた、即ち現場の技術者の開発したエポキシ樹脂反応性ポリマー塗布型防水材であります。作業性、安全性、防水性、接着性に優れ作業員の皆様からなれ慕われている、素晴らしい材料であります。

MSコートの特長

防水性能

コンクリートに塗布するだけで表面に強固な接着性と防水性能を発揮致します。

接着性能

コンクリートを始め鉄板、磁器タイル、有彩タイル、塩ビ等各種合成樹脂に優れた接着力を発揮致します。

安全性能

作業中も施工後も毒性が有りませんので、飲料用水槽、池、プール等に使用しても安全であります。

作業性能

機械吹き付け、鍍塗りが自由に出来ます。無溶剤ですので、臭気もなく、危険性は有りません。作業後の水養生が要りません。コンクリート、モルタル打設翌日以後ならいつでも施工が出来ます。

重塗性能

MSコートの上にはモルタル、ポリマーセメント、エポキシ、ウレタン塗料の塗布が容易であります。特に溶剤系のプライマーには良く接着致します。

MSコートの物性

試験項目	試験成績	試験方法	試験項目	試験成績	試験方法
加圧透水試験	0.13	JISA-1404に準ず	耐水性試験	2.4N/mm ²	建研式接着試験
吸水試験	0.55	"	耐候性試験	2.9N/mm ²	"
接着力試験	2.5N/mm ²	建研式接着力試験	促進耐候性安定性試験	9H以上	鉛筆硬度試験
曲げ強度試験	2.8N/mm ²	JISA-R-5201に準ず	凍結融解安定性試験	3.5N/mm ²	建研式接着試験
圧縮強度試験	14.5N/mm ²	"	耐塩水性試験	9H以上	鉛筆硬度試験
摩耗強度試験	1.5g/500回	テーバー摩耗試験	耐アルカリ性試験	9H以上	"
衝撃強度試験	50cm/1000g	デュボン式落下試験	耐酸性試験	3H	"

MSコートの各種下地接着強度

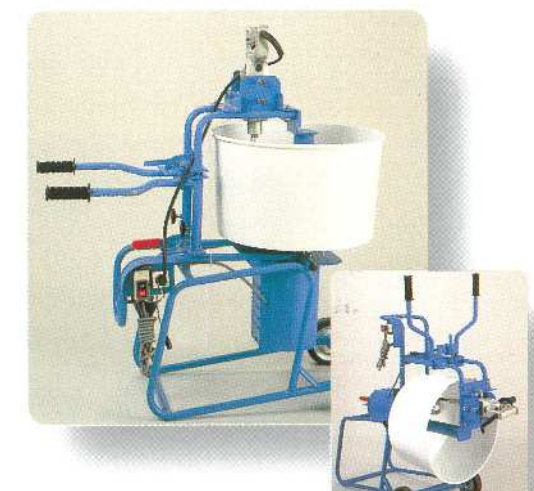
材令28日 (N/mm²)

接 着 体	接 着 強 度	破 壊 状 況
コンクリート	2.5 N/mm ²	A C
モルタル	1.7 N/mm ²	A C
金属板 (鉄板)	1.9 N/mm ²	A
タイル	1.7 N/mm ²	A
ウレタン (防水)	1.6 N/mm ²	A
エポキシ塗料	1.7 N/mm ²	A
アクリル塗料	1.8 N/mm ²	A
アスファルト	0.6 N/mm ²	C
A L C	0.7 N/mm ²	C
塩化ビニール	1.5 N/mm ²	A
ガラス	2.0 N/mm ²	A

破壊状況 A: 材料破壊 B: 界面破壊 C: 下地破壊



専用マシン プランジャーポンプKT-5000



デュアルミックス

MSコートの内容

材 料 名	MSコート	MSコート	MSコート
項 目	主 剤	硬 化 剤	粉 体
主 成 分	反応性ポリマー	反応性ポリマー	特殊活性剤
外 観	乳白色液体	淡黄色液体	灰白色粉末
荷 姿	3.7kgバロンボックス	3.7kgバロンボックス	24kg袋
粘度mPa	100~500	100~500	—
比 重	約 1.0	約 1.0	約 1.3
混合物密度	1.6		



MSコートの施工部所

地下内外壁、貯水槽、受水槽、浄化槽、下水処理場、地下鉄、プール、ポンプ室、エレベータ室、屎尿処理場、各種サイロ、蓄熱槽、その他



MSコートの標準施工要領

下地処理 (別途工事)

止水工事及び、ジャンカ、打ち継ぎ、セパレータ、切付、クラック、等はハツリ取り、エフロ、レイタンスは予め取り省いておいてください。

調合方法

40ℓ程度のポリ容器を用意して、主剤、硬化剤をハンドミキサーで均一に混合します。続いて粉体を除々入れます。水は(1セット0~1kg)適量入れていただき作業のしやすい粘度に調整をしてください。専用混練機デアルミックスも有ります。(手練りの5倍の速さ)

塗 布

躯体表面に鋤、ハケ、又はスポンジローラーで擦り付けるように塗布します。機械による吹き付けも可能です。専用機械プランジャーポンプKT-5000が有ります。(手塗りの10倍)

塗 布 量

内 防 水 1.0~2.0kg/m² (1~2回塗り)
外 防 水 2.0~3.0kg/m² (2回塗り)
下地調整 1.5kg/m² (1回塗り)



MSコートの水質試験結果

水質試験結果

第 98001807 号

水質試験（検査）成績書

平成 10 年 3 月 31 日

愛知県春日井市如意中町4丁目4-1

日本フェース（株） 殿

建築廃棄物水質検査業
 福井県 第1号
 福井県環境分析センター
 福井県越前市北府一丁目1-5
 TEL-0778-21-0075

検査責任者 前川 清貴

試料名	MS コート				
採水地点					
採水日時	平成 10 年 3 月 20 日 一時 一分		採水者名	依頼者	
天 候			温 度	気温	℃ 水温
上記試料に対する試験成績を下記のとおり報告致します。					
試 験 項 目	結 果	基準値	試 験 項 目	結 果	基準値
一 般 総 菌	0	100個/g以下	1,3-ジクロロベン	0.0002 検	0.001 mg/l以下
大腸菌群数	不検出	100個/g以下	シマジシ	0.0003 検	0.001 mg/l以下
カドミウム	0.001 検	0.01 mg/l以下	チウラム	0.0006 検	0.001 mg/l以下
鉛水銀	0.0005 検	0.005 mg/l以下	チオベンカルブ	0.002 検	0.01 mg/l以下
セレン	0.001 検	0.01 mg/l以下	亜 鉛	0.01 検	0.1 mg/l以下
銅	0.001 検	0.05 mg/l以下	鉄	0.05 検	0.5 mg/l以下
シ 素	0.001 検	0.01 mg/l以下	銅	0.01 検	0.1 mg/l以下
六価クロム	0.005 検	0.05 mg/l以下	ナトリウム	5 検	200 mg/l以下
全シアン	0.001 検	0.01 mg/l以下	マンガン	0.005 検	0.05 mg/l以下
有機性窒素及び無機性窒素	0.41 検	5 mg/l以下	塩素イオン	8.3 検	200 mg/l以下
フッ素	0.07 検	10 mg/l以下	硫酸イオン	51 検	200 mg/l以下
四塩化炭素	0.0002 検	0.001 mg/l以下	蒸発残留物	46 検	500 mg/l以下
1,2-ジクロロエタン	0.0004 検	0.001 mg/l以下	臭気/臭気強度	0.01 検	0.1 mg/l以下
1,1-ジクロロエタン	0.002 検	0.01 mg/l以下	1,1,1-トリクロロエタン	0.0005 検	0.1 mg/l以下
ジクロロメタン	0.005 検	0.01 mg/l以下	フェノール類	0.005 検	0.005 mg/l以下
1,1,2-トリクロロエタン	0.004 検	0.01 mg/l以下	有機物/有機物強度	0.5 検	10 mg/l以下
トリクロロエタン	0.0005 検	0.01 mg/l以下	pH	6.6 検	5.0-8.5
1,1,1-トリクロロエタン	0.0006 検	0.001 mg/l以下	味	異常なし	異常でないこと
トリクロロエタン	0.002 検	0.01 mg/l以下	臭 気	異常なし	異常でないこと
ベンゼン	0.001 検	0.01 mg/l以下	色 度	1 検	5 度以下
クロロホルム	0.005 検	0.01 mg/l以下	濁 度	0.5 検	2 度以下
ジクロロメタン	0.01 検	0.1 mg/l以下			
トリクロロメタン	0.003 検	0.01 mg/l以下			
ブロモホルム	0.009 検	0.01 mg/l以下			
総トリハロメタン	0.01 検	0.1 mg/l以下			
判 定	試料をガラス板(100x50x2)の片面に塗布したもの2枚を市水10mlに24時間浸す。上記水質項目について水質基準に適合				
試験検査期日	平成 10 年 3 月 20 日 ~ 平成 10 年 3 月 31 日				

MSコートの取り扱い注意事項

- 1、MSコートを取り扱う場合は、ゴム手袋を使用して、皮膚などにつけないようにして下さい。
- 2、皮膚に付着した場合はすぐに水洗いして下さい。
- 3、工具、容器は使用後ただちに水洗して下さい。
- 4、保管方法は、密封して屋内で保管して下さい。
- 5、廃棄方法は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して下さい。
- 6、関連法規は、消防法、危険物、労働安全衛生法等には該当致しません。

